

様式第2号（第4条第1項関係）

会議結果概要

会議の名称	令和4年度 第2回 古河市成果連動型民間委託契約方式第三者委員会
開催日時	令和5年2月13日（月） 午前10時00分～
開催場所	古河市総和福祉センター 2階 視聴覚室1・2
出席者	<p>【委員】</p> <p>委員長 赤岩 茂 税理士法人報徳事務所（代表社員・理事長）</p> <p>副委員長 安部 一枝 社会福祉法人古河市社会福祉協議会（事務局長）</p> <p>委員 塩谷 和宏 株式会社常陽銀行古河支店（支店長）</p> <p>【委託先事業所】</p> <p>小橋 常彦 株式会社サノオコミュニケーションズ`地域価値共創事業部部長</p> <p>佐藤 宏幸 株式会社サノオコミュニケーションズ`さんぽ相談室 相談員</p> <p>岸野 歩未 株式会社サノオコミュニケーションズ`さんぽ相談室 相談員</p> <p>伊名田 希美 株式会社サノオコミュニケーションズ`さんぽ相談室 相談員</p> <p>（オンライン参加）</p> <p>後藤 直哉 三桜工業株式会社 古河事業所 常務執行役員</p> <p>長浜 寿美子 三桜工業株式会社 古河事業所 技術企画部</p> <p>【オブザーバ】</p> <p>（オンライン参加）</p> <p>信崎 草平 内閣府 成果連動型事業推進室</p> <p>福井 健太郎 EY 新日本有限責任監査法人パブリック・アフェアーズグループ`</p> <p>【事務局】</p> <p>安田 隆行 福祉部長</p> <p>池澤 健嗣 福祉推進課 課長</p> <p>相良 友幸 福祉推進係 課長補佐</p> <p>森田 暁人 地域福祉係 係長</p> <p>横島 響 福祉推進係 主幹</p> <p>田中 泰晴 企画課 企画推進係 係長</p> <p>山中 哲 企画課 企画推進係 主幹</p> <p>【傍聴者】</p> <p>黒沢 仁子 株式会社日本総合研究所リサーチ・コンサルティング`部門</p> <p>中山 紗央里 株式会社日本総合研究所リサーチ・コンサルティング`部門</p>

議 題	<p>1 開会 ・資料確認</p> <p>2 委員長挨拶</p> <p>3 【議事】（事務局からの説明及び審議）</p> <p>①PFS期（1年目）の「参加支援事業」の実施状況について</p> <p>②PFS期（1年目）の成果連動分の額について</p> <p>③成果指標の妥当性の確認、成果指標の見直しについて</p> <p>④市長に答申する委員会としての意見の集約について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉会</p>
審 議 の 内 容	<p>○上記、3の議事①から③について、事務局からの説明、委託先事業者からの事例紹介及び、オブザーバからの意見等による質疑応答を行い、「成果連動分の額」「成果指標の妥当性・成果指標の見直し」について審議した。また、その結果を基に以下のとおり、市長に答申する委員会としての意見を集約した。</p> <p>●審議結果（答申）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕様書により算出された成果連動分の額 <u>481,500円</u> ・成果指標の見直しの内容 <p>①第1評価期間については基準を変えず評価する</p> <p>②次期の第2評価期間において「対象者（家族）への延べアクション数」の基準を、年間200件から400件に変更する</p> <p>③基準等の見直し・修正によるマイナス影響分として、第2期の成果連動分に100ポイントを加算して付与する</p>
問 合 せ 先 (事 務 局)	<p>古河市役所 福祉部 福祉推進課</p> <p>TEL 0280-92-5771 (内線 191)</p>
備 考	<p>今回は、令和5年の8月又は9月中に実施予定。</p>